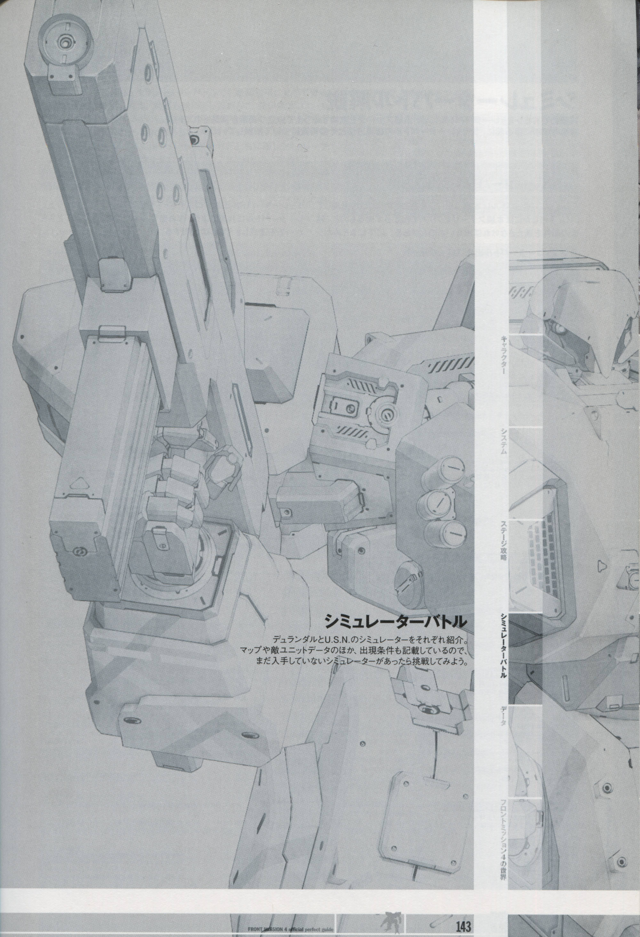


システム

システムをきちんと理解することが、戦闘を円滑に進めるため、また勝利するための重要な要素となる。
ここでは、攻撃のメカニズムから天気や地形の及ぼす影響などまで詳しく解説していく。



シミュレーターバトル

デュランダルとU.S.N.のシミュレーターをそれぞれ紹介。
マップや敵ユニットデータのほか、出現条件も記載しているので、
まだ入手していないシミュレーターがあったら挑戦してみよう。



フロントミッション4の世界

各キャラクターたちが活躍する世界に関してや、その裏事情、また知られざる過去に至るまでを公開する。
『フロントミッション フォース』の持つ奥深い世界を存分に堪能していただきたい。

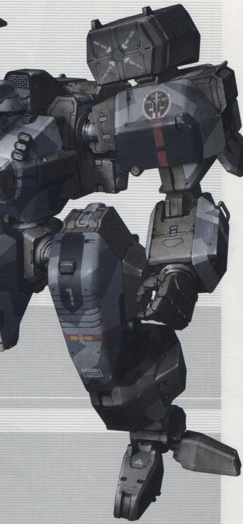


LEONORA ENTERPRISES

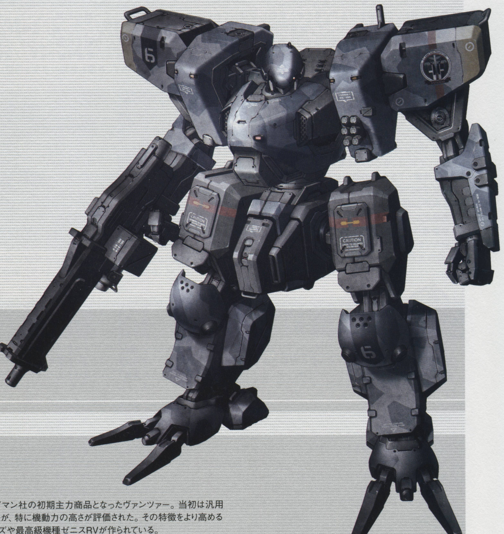
Wildgort

pilot●ジード

機種分化が進むなか、支援用重火器を装備する重量級ヴァンツァーのシェア確保に向け、レオノーラ社が市場に送り出した機種。積載量と耐久力が高く機動力が犠牲になった。方針は以後ラットマウントシリーズに受け継がれる。



Jade Metal-Lyman
JADE METAL-LYMAN CO., LTD.



Zenith

pilot●エルザ

ジェイドメタル・ライマン社の初期主力商品となったヴァンツァー。当初は汎用機として開発されたが、特に機動力の高さが評価された。その特徴をより高める形で、ゼリアシリーズや最高級機種ゼニスRVが作られている。



LEONORA ENTERPRISES

Giza

pilot●ハーミーズ

汎用機であることに特化した機種。目立った特徴はなくなったが、戦況に応じて攻撃機にも修理機にもなる、運用上の使い勝手のよさが最大の売り。その安定性から採用する国が多く、レオノーラ社の主力機種となっている。



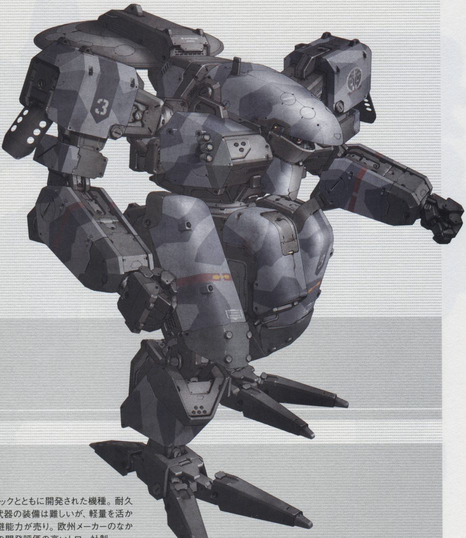
FREYMAN

Stork Mk.IV

pilot●ラトーナ

ヴァンツァーの戦略的な用途が広がるなかで、潜入や工作活動に主眼を置き、より機動性を高める方向に特化すべく開発が進められた機種。フレイマン社の人気商品のひとつで、全体的にスマートなフォルムが特徴。

TAUREAU



Tatou

pilot●ボッシュ

偵察用センサーバックパックとともに開発された機種。耐久力は低く攻撃力の高い武器の装備は難しいが、軽量を活かした移動速度と高い回避能力が売り。欧州メーカーのなかで、偵察型ヴァンツァーの開発評価の高いトロー社製。

SENDER

Zelt

pilot●ベック



高機能を目指すあまり機動力に欠けたため、支援用サポート機として利用された機種。この後ウィスクシリーズとしてセンダー社の主力ラインナップになるが、ゼルトは実験機的な意味合いが強く生産台数も限定されていた。

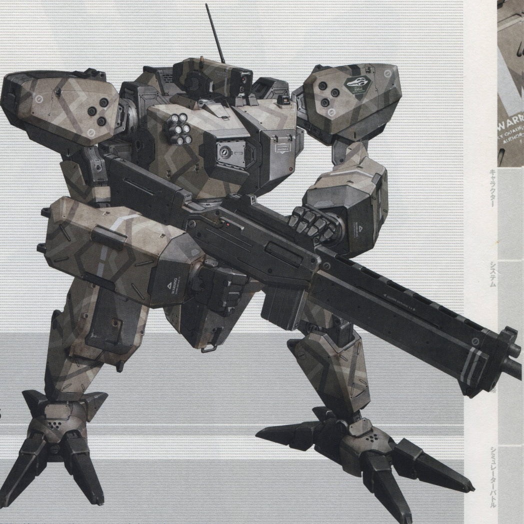


DIABLE AVIONICS

Blizzaia L

pilot●ダリル

高い耐久性と積載能力で、第2次ハフマン紛争以降U.S.N.の主力ヴァンツァーとなったディアブル・アビオニクス社製の名機フロスト。それをベースとしたブリザイアシリーズの一機種である。L型は軽量化を図り機動力を上げている。



DIABLE AVIONICS

Recsys

pilot●レンゲス

ライフル系長射程武器の精度向上に伴い、アームの安定性を高め、狙撃能力



LEONORA ENTERPRISES

Giza

pilot●チェイファー

汎用機に特化し特徴はなくなったが、戦況に応じて運用が効く使い勝手の良さが売り。その安定性から採用する国が多い、レオノーラ社の主力機種。O.C.U.メーカー製でありながら、U.S.N.陸軍に採用された珍しい経緯をもつ。



SENDER

Husky Mk.V

pilot●ルイス

センダー社が開発した機種。重量が軽く機動力に優れ、第2次ハフマン紛争



Calm200

pilot●イネス

第2次ハフマン紛争でU.S.N.の主力として活躍した機種。装甲と積載能力から、格闘用や重火器支援用に使われた。しかし後継機開発は進まず、ディアブル・アビオニクス社製ヴァンツァーの中ではマイナーなシリーズになった。





SENDER

Husky S

pilot●サモンド

ハスキーシリーズの最上位機種としてセンダー社が開発。他社製品に比べ際立った優位点がなく普及率は低い。価格が高く、ベネズエラ州軍でも配備数は少ない。サモンドの機体は州軍から奪ったもの。

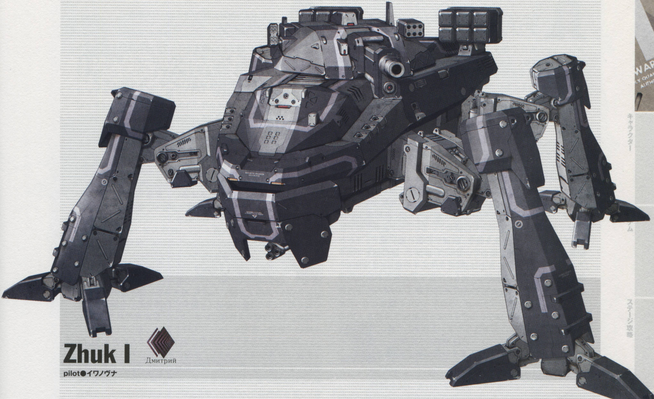


SCHNECKE

Gepard Neun

pilot●ヴァグナー

グランドガンポート構想（ヴァンツァーを大型化し火力を向上させる計画）に基づきシュネッケ社が開発。性能は高いがパーツが特注なため価格的な競争力が低く、あまり配備されていない。Neunの名のとおり9番目の試作改良機。



Zhuk I

Дмитрий

pilot●イワノヴナ

デュランダル使用武装

デュランダルVTOL輸送機

推進用、垂直上昇用のエンジンを持つ輸送機。カーゴベイには完全装備のヴァンツァーを6機まで搭載可能。装備次第でガンシップになり、陸上部隊への航空支援や補給ができる。輸送機自体が実験対象であり、謎の装置もあるらしい。

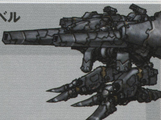




デュランダル隊員ヴァンツァースーツ

左～標準装備。ABC兵器による汚染に対する防御能力を備えている。
中央～防弾ジャケットを追加。12.7mm通常弾までの耐貫通能力を備える。
右～白兵戦用サスペンダーを追加。サバイバル装備はあるが銃器は別途準備。

ブラウネーベル
使用武装



大型二脚
歩行戦車

E.C.本会議場襲撃事件でブラウネーベルが使っていた、大型機動兵器Svinetsの同型機。ザーフトラのドミトーリ公社製で、ここにも癒着の構図が浮かび上がる。巨大な二連装キャノンを備える。

制服・装備類

デュランダル







標準装備（男）

シャツなどは別項を参照。手袋は精細な作業が可能でありながら防御能力が高い。のどの両側についているマイクから音声を拾う。



アーマーベース（女）

基本は男性用装備と同じだが防御範囲が広く、装備マウントも多い。これはおもに女性隊員がサポート用装備を装着するためである。



シャツ・パンツ

耐刃耐熱効果をもつ基本装備。赤いラインに身体機能測定機器が縫い込まれ、基地司令部からモニターできる。欠点は発熱、冷却機能がなくコクピットの空調に頼らざるを得ないため、ヴァンツァーの出力へ負荷を与える点。



アーマーベース（男）

柔軟性に優れ多数の装備マウントを持ちつつ、通常実包に対し防弾効果を備える基本装着品。素材はダイニーマ、ポリカーボネイド。





各種バイザー

火器管制用バイザー（左）や特殊工作用多機能バイザー（下）など、ヴァンツァー関係以外の装備品も、多種に渡り設定されている。



追加装備（女）

アーマージャケットと防弾レガースを装備。ジャケットは通常ライフル弾に対する防御能力を持つ。レガースは防弾より耐BC、耐火、耐刃に重点を置いている。女性用装備のデザインは高度な政治判断により決まる、らしい。

U.S.N.



標準装備

ヴァンツァーパイロットスーツ。U.S.N.軍属ならば正規軍、州軍その他ほとんど同じものを着用。素っ気ないデザインだが追加のサスペンダー装備などにより装備マウントを自由に追加できる。防御性能は耐火程度。



コクピット内専用コルセット

コクピット内の振動によるパイロットの不安定さをカバーする。近年は振動問題に解決のめどが立ち始め、使う者は減っている。





機能別パイロットスーツ

左は災害救助隊ヴァンツァーパイロット。U.S.N.各地域で活躍する災害救助隊で、機体から降りた際に目立つ配色がされている。右はU.S.N.憲兵ヴァンツァーパイロット。銃撃戦想定装備で、火器携帯が義務づけられている。



火器統制サポートバイザー

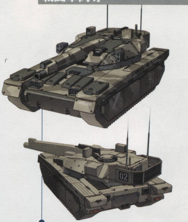
初期型バイザー。州軍ではいまだに現役である。コクピットの情報リンク用コードを接続し、火器に対しアイリンクを行なう。

ザーフトラ



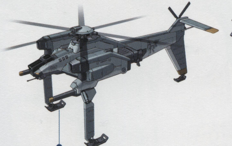
パイロットスーツ（女）

特殊部隊仕様の女性用スーツ。薄いが強靱な素材で作られ、動きやすく防御性能に優れる。男性隊員の装備も同様のコンセプト。



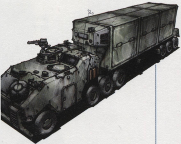
ベネズエラ州軍戦車

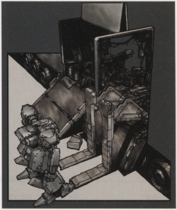
州軍でもっとも一般的に使われている戦車。全長8.5m、重量40t。120mm戦車砲と12.7mm機銃を備える。通常時の乗員は3名。



U.S.N.ヴァンツァー輸送ヘリコプター

フル装備のヴァンツァーを4機まで輸送できるヘリ。全長23m、全高12m。乗員は4名で、自衛用チェインガンを機種部分に有する。





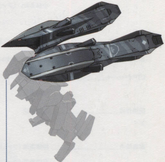
U.S.N. WAPトレーラー

ヴァンツァーを3機まで格納、運搬する機能を持つ。寝かせた形で格納されたヴァンツァーを90度回転させて出撃、開いた天井と扉で防壁を作る。本来は輸送部隊所属であり、一介の偵察部隊に配備されることはまずない。



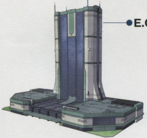
ザーフトラ軍 VTOLステルス輸送機

レーダー波を攪乱するステルス機能を備えたVTOL輸送機。ヴァンツァー6機までを輸送可能で、内部にメンテナンス設備も整っている。

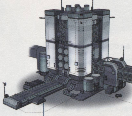


ザーフトラ軍 WAP専用ブースター

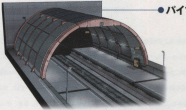
ヴァンツァーの肩部マウントに装着、高速機動を可能とする補助ブースター。分離後はミサイルとして目標へ突入させることが可能。



●E.C.会議場

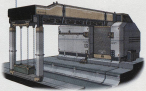


●資源採掘基地メインプラント



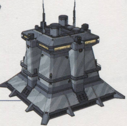
●パイプライン

●バッサウ市ターミナル資源積み下ろし施設

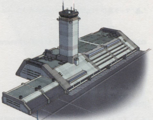




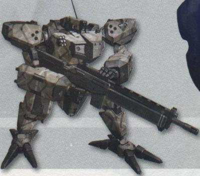
バンカー●



ブラウネーベル基地指揮所●



●メガフロート司令部施設



初期搭乗ヴァンツァー

Recsys

〔レクシス〕